

## 国際文化研究科 日本文化専攻のアドミッション・ポリシー

### 1. 求める学生像

博士前期課程	博士後期課程
<p>国際文化を視野に入れた日本文化の学術研究に積極的な意欲を持ち、修得した専門知識を国際社会及び地域社会に還元する堅固な意志を有する人。</p> <p>日本文化を包含する国際文化研究に必要な知識と外国語能力を備え、高度な論理的思考をもって学習・研究できる人。</p>	<p>博士前期課程ないし修士課程で獲得した日本文化に関する専門知識と研究能力を充実させて論文公表する意思を持ち、課程内での博士学位取得に対し確固たる意欲を有する人。</p> <p>研究者として自立しうる専門的能力をそなえ、課程内で得た研究成果を広く国際社会と地域社会に対して還元できる人。</p>

### 2. 入学者選抜の基本方針：「求める学生像」に基づき、各選抜試験を行います

		博士前期課程	博士後期課程	
選抜試験種別	一般学生・社会人学生・外国人留学生共通	評価する能力	<p>日本文化研究を行うことのできる十分な能力、すなわち根拠を持った実証、整合性のある論理展開、説得的な叙述、問題意識の自覚、があるかどうかを評価する。</p>	<p>自立的に研究できる能力、共同討議に貢献できる能力、時代の課題と自らの問題意識を関連させる能力、学会と社会に向けて発信する能力、があるかどうかを評価する。</p>
	評価方法・比重	<p>外国語、専門科目、口述試験</p> <p>※外国語と専門科目の比重は1：1とする。</p>	<p>外国語、口述試験</p>	